

太陽ネットワーク物流

【東京】太陽ネットワーク物流（福岡良行社長、東京都新宿区）は、福利厚生が少なくない中、女性ドライバーの割合は9%強の充実や実質無料で各種免許を取得できる制度の創設など求職者に選ばれる会社づくりを注力している。社員の家族も安心できるようにと父母会を設立。取り組みが奏功し、中長距離の運行が少なくない中、女性ドライバーの割合は9%強の充実や実質無料で各種免許を取得できる制度の創設を大きく上回っている。社風を知る既存社員が新入ドライバーを連れてくるケースが多いことも同社の特徴だ。福岡社長は「当社の従業員が、この職場を自信を持って友人や知人に紹介できるということ。とてもうれい」と話す。



ドライバーは100人弱。中でも沖縄県出身は約20人で、2月に父母会を設立し、報告会を開催

沖縄・石垣で父母会設立 若手社員の近況報告

そのうち13人ほどが石垣市出身だ。仲村辰巳専務が同県出身ということもあり、5年ほど前から継続的に同県の高校新卒者が入社している。

今年2月には石垣市で父母会を立ち上げ、福岡氏、仲村氏、小原浩常務、5年



も自分の子どもたちという感覚」と目を細める。4月にも同市の高校新卒者3人が入社した。今後は沖縄本島などでの父母会設立も検討している。

社員の満足度を高めるため、各種助成制度を充実させている。ドライバーは会社

の全額負担で大型自動車免許まで取得できる。石垣市から最初に入社した女性もこの制度を活用して大型まで取得した。また、28歳までは6万円までの家賃補助を受けられる。

自前で自動車整備士を育成する取り組みも始めた。

前に入社した同市出身の多宇彩花さんの4人で同市を訪問した。保護者ら15人に事業内容や子どもたちの近況などを報告。夜は宴会を開き、親交を深めた。

福岡氏は「親御さんから大切なお子さんを預かる、という非常に重い責任を感じている。社員というより

ら会社の全額負担で整備学校に通ってもらおう。

職場環境の整備も進める。働きやすい職場認証（運転者職場環境良好度認証）は2023年度、「二つ星」にステップアップ。

Gマーク（安全性優良事業所認定）、グリーン経営認証、健康経営優良法人認定なども取得している。

福利厚生面では、50歳以上は毎年、50歳未満は5年に1度、人間ドックを受診させる。新型コロナウイルスの感染予防対策として、従業員全員に抗原検査キットを配布・常備させている。

また、5人以上で社員旅行をすれば1人当たり1万5千円を会社が補助する制度も設けており、共済会の積み立てと合わせれば2万7千円を利用できる。

（高橋朋宏）